

福井市学校教育目標
 「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」
学校教育方針
 「地域に根ざす『学びの一貫性』」
足羽第一中学校区教育
 「地域とともに育む子どもたちの未来」
 ・地元を誇りを持ち、自分の未来を思い描き行動できる子ども
 ・学び合い、支え合い、きたえ合う子ども
 <足羽第一中学校区PTA子育てスローガン>
 家庭力UPでHOP!STEP!JUMP!

令和3年度酒生小学校スクールプラン

【教育目標】	
心豊かに学び合い、たくましく生きる子の育成	
【校訓】	【めざす児童像】
正しく 強く 美しく	よく学んで、正しく判断し、高め合う子 心身ともに健康で、ねばり強くやりぬく子 美しいもの、真実なものに感動でき、 思いやりのある優しい子

児童の実態
 ◇素直で、一生懸命努力する
 ◇のびのびして人なつっこい
 ◇時間や規則を守る
保護者や地域・教師の願い
 ◇場に合ったあいさつや返事がしっかりできる
 ◇思いやりがある
 ◇心も体もたくましい
 ◇自分の考えをはっきりと最後まで話すことができる
 ◇基礎的な学力を身につけている
 ◇仲間と学び合ってきたえ合うことができる

〈研究主題〉
 進んで表現し、
 深く学び合う子の育成

【めざす学校像】
笑顔がいっぱい酒生小
 ・一人ひとりが安心して、笑顔で楽しく通える学校
 ・目標に向かって、自分を発揮できる学校
 ・家庭・地域から応援してもらえる学校

【めざす教師像】
チーム酒生
 ・学び続け、分かる、楽しい授業を工夫する教師
 ・和を大切にし、協働して支え合う教師
 ・子どもの成長をほめて、認めて、共に喜ぶ教師

今日的な教育課題
 ・主体的・対話的で深い学び
 ・個別最適な学び
 ・協働的な学び
 ・GIGAスクール構想の実現
 ・働き改革の推進
 ・感染症対策の徹底

重点目標	確かな学力の育成 協働的な学びを育む授業づくり	豊かな心の育成 温かい人間関係の構築	健やかな体の育成 健康増進・体力の向上	信頼される学校づくり 家庭・地域との協働体制の構築
	① 基礎的学力の定着 ・「聞く・話す」の学習ルールの確実な定着 ・図書室等の整備や「おはなし会」の開催等による言語環境の充実 ・個に応じた支援の充実 ・英語コミュニケーションの機会を充実 ② 深い学びをめざす授業づくり ・教科の見方・考え方をふまえた緻密な教材研究 ・学びを確かめ、次の学びに生かせる振り返り ・ICT機器の活用や教材・教具の工夫などによる魅力ある授業づくり ・教職員校内研修の充実 ③ 学習習慣の形成 ・学年に応じた課題と自主学習による家庭学習の習慣化 ・援助的言葉掛けやノート指導による学習への意欲づけ ・保護者と連携した家庭学習の習慣化	① 温かい人間関係のある学級づくり ・協働的な学びによる所属感と、自己有用感が持てる学級づくり ・教職員による児童理解の充実(終礼・研修) ・児童アンケートを活用したいじめの未然防止、早期発見、早期対応、早期解決 ・スクールカウンセラーと連携した子どもの悩みや相談への対応 ・考え、対話する道徳授業による思いやりや感謝の心の育成 ② 地域や学校への愛着と誇りを育む ・文化、産業、歴史等の地域に根ざす体験活動による地域学習 ・発達段階に応じたキャリア教育の推進 ③ 当たり前のことができる力の育成 ・あいさつ・返事・後始末 ・自己コントロールのできる力の育成 ・いじめを見逃さない心の育成	① 健康な生活習慣の定着 ・家庭と連携した基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)の定着 ・歯、目、姿勢の日常的な健康を意識させる指導 ・食に関する知識と望ましい食習慣を身につける食育の推進 ② 運動習慣の定着と体力向上 ・校庭での外遊びの奨励 ・体力づくりを目指した体育授業と学校行事の推進 ③ 危機管理(危機回避)能力の向上 ・登下校指導、交通安全教室、避難訓練等による危機管理(危機回避)能力の育成 ・適正なネット利用や情報モラル育成の指導及び保護者への啓発 ・感染防止対策の徹底	① 学校公開と情報発信 ・授業参観、学校行事、学校だより、ホームページによる積極的な学校公開と情報発信 ・保護者との意思疎通や電話・来校者への誠実な対応 ② 社会に開かれた教育課程の推進 ・地域の素材や人材を活用した教育活動の展開 ・「家庭・地域・学校協議会」での情報交換を生かした学校改善 ③ 関係学校・園や外部機関との連携 ・中学校区として目指す子どもの姿の実現 ・学びと育ちをつなげる「こども園」との交流、連携充実 ・児相や特教センターの協力を得た気がかりな児童の対応
数値目標	○授業がよくわかる(児童:90%) ○授業などで進んで発表している(児童:80%) ○学び合いの場の確保(教師:90%) ○家庭学習が習慣化している(保護者:80%)	○学校が楽しい(児童:90%) ○いじめを見たらとめたりする(児童:85%) ○あいさつができる習慣(保護者:80%) ○児童の良い点を認め習慣化する指導(教師:90%)	○学校は安全面・健康面について適切に指導している(保護者:90%) ○学校は食育や健康な体づくりに力を入れている。(保護者:90%) ○我が子のネット利用の管理(保:90%)	○保護者へ適切に学校の情報を伝えている(保護者:90%) ○地域に関する体験活動の取組(教師:90%) ○中学校区教育の実現に向けた取組(教師:90%)

<業務改善のための取組> ・iPadを活用した教材の共有化 ・成績処理時間の確保 ・会議の終了時間宣言 ・会議方法の精選(ペーパーレス、資料の事前確認)

福井市学校教育目標
「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」
学校教育方針
「地域に根ざす『学びの一貫性』」
足羽第一中学校区教育
「地域とともに育む子どもたちの未来」
・地元を誇りを持ち、自分の未来を思い描き行動できる子ども
・学び合い、支え合い、きたえ合う子ども
＜足羽第一中学校区PTA子育てスローガン＞
家庭力UPでHOP！STEP！JUMP！

令和3年度酒生小学校スクールプラン

【教育目標】	
心豊かに学び合い、たくましく生きる子の育成	
【校訓】	【めざす児童像】
正しく 強く 美しく	よく学んで、正しく判断し、高め合う子 心身ともに健康で、ねばり強くやりぬく子 美しいもの、真実なものに感動でき、 思いやりのある優しい子

児童の実態
◇素直で、一生懸命努力する
◇のびのびして人なつっこい
◇時間や規則を守る
保護者や地域・教師の願い
◇場に合ったあいさつや返事がしっかりできる
◇思いやりがある
◇心も体もたくましい
◇自分の考えをはっきりと最後まで話すことができる
◇基礎的な学力を身につけている
◇仲間と学び合ってきたえ合うことができる

〈研究主題〉
進んで表現し、
深く学び合う子の育成

【めざす学校像】
笑顔がいっぱい酒生小
・一人ひとりが安心して、笑顔で楽しく通える学校
・目標に向かって、自分を発揮できる学校
・家庭・地域から応援してもらえる学校

【めざす教師像】
チーム酒生
・学び続け、分かる、楽しい授業を工夫する教師
・和を大切にし、協働して支え合う教師
・子どもの成長をほめて、認めて、共に喜ぶ教師

今日的な教育課題
・主体的・対話的で深い学び
・個別最適な学び
・協働的な学び
・GIGAスクール構想の実現
・働き改革の推進
・感染症対策の徹底

重点目標	確かな学力の育成 協働的な学びを育む授業づくり	豊かな心の育成 温かい人間関係の構築	健やかな体の育成 健康増進・体力の向上	信頼される学校づくり 家庭・地域との協働体制の構築
	④ 基礎的学力の定着 ・「聞く・話す」の学習ルールの確実な定着 ・図書室等の整備や「おはなし会」の開催等による言語環境の充実 ・個に応じた支援の充実 ・英語コミュニケーションの機会を充実 ⑤ 深い学びをめざす授業づくり ・教科の見方・考え方をふまえた緻密な教材研究 ・学びを確かめ、次の学びに生かせる振り返り ・ICT機器の活用や教材・教具の工夫などによる魅力ある授業づくり ・教職員校内研修の充実 ⑥ 学習習慣の形成 ・学年に応じた課題と自主学習による家庭学習の習慣化 ・援助的言葉掛けやノート指導による学習への意欲づけ ・保護者と連携した家庭学習の習慣化	④ 温かい人間関係のある学級づくり ・協働的な学びによる所属感と、自己有用感が持てる学級づくり ・教職員による児童理解の充実(終礼・研修) ・児童アンケートを活用したいじめの未然防止、早期発見、早期対応、早期解決 ・スクールカウンセラーと連携した子どもの悩みや相談への対応 ・考え、対話する道徳授業による思いやりや感謝の心の育成 ⑤ 地域や学校への愛着と誇りを育む ・文化、産業、歴史等の地域に根ざす体験活動による地域学習 ・発達段階に応じたキャリア教育の推進 ⑥ 当たり前のことができる力の育成 ・あいさつ・返事・後始末 ・自己コントロールのできる力の育成 ・いじめを見逃さない心の育成	③ 健康な生活習慣の定着 ・家庭と連携した基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)の定着 ・歯、目、姿勢の日常的な健康を意識させる指導 ・食に関する知識と望ましい食習慣を身につける食育の推進 ④ 運動習慣の定着と体力向上 ・校庭での外遊びの奨励 ・体力づくりを目指した体育授業と学校行事の推進 ④ 危機管理(危機回避)能力の向上 ・登下校指導、交通安全教室、避難訓練等による危機管理(危機回避)能力の育成 ・適正なネット利用や情報モラル育成の指導及び保護者への啓発 ・感染防止対策の徹底	④ 学校公開と情報発信 ・授業参観、学校行事、学校だより、ホームページによる積極的な学校公開と情報発信 ・保護者との意思疎通や電話・来校者への誠実な対応 ⑤ 社会に開かれた教育課程の推進 ・地域の素材や人材を活用した教育活動の展開 ・「家庭・地域・学校協議会」での情報交換を生かした学校改善 ⑥ 関係学校・園や外部機関との連携 ・中学校区として目指す子どもの姿の実現 ・学びと育ちをつなげる「こども園」との交流、連携充実 ・児相や特教センターの協力を得た気がかりな児童の対応
数値目標	○授業がよくわかる(児童:90%) ○授業などで進んで発表している(児童:80%) ○学び合いの場の確保(教師:90%) ○家庭学習が習慣化している(保護者:80%)	○学校が楽しい(児童:90%) ○いじめを見たらとめたりする(児童:85%) ○あいさつができる習慣(保護者:80%) ○児童の良い点を認め習慣化する指導(教師:90%)	○学校は安全面・健康面について適切に指導している(保護者:90%) ○学校は食育や健康な体づくりに力を入れている。(保護者:90%) ○我が子のネット利用の管理(保:90%)	○保護者へ適切に学校の情報を伝えている(保護者:90%) ○地域に関する体験活動の取組(教師:90%) ○中学校区教育の実現に向けた取組(教師:90%)

〈業務改善のための取組〉 ・iPadを活用した教材の共有化 ・成績処理時間の確保 ・会議の終了時間宣言 ・会議方法の精選(ペーパーレス、資料の事前確認)